

令和7年2月7日  
札幌開発建設部**「第2回 タンチョウと共存できる流域づくり協議会」を開催します**

タンチョウと共存できる持続可能な地域づくり及び健全な生態系ネットワークの形成に向けて、「第2回タンチョウと共存できる流域づくり協議会」を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

これまでの「タンチョウも住めるまちづくり検討協議会」における舞鶴遊水地を軸とした取組を、千歳川流域を軸とする石狩川流域における取組とするため、令和6年12月に「タンチョウと共存できる流域づくり協議会」を設立いたしました。これまでの取組では、舞鶴遊水地においてタンチョウが5年連続繁殖に成功し、長沼町内外でタンチョウを観光コンテンツとしたバスツアーや本取組の普及啓発活動が企業等との連携により開催される等の成果が上がっています。今回の協議会では、令和6年度の取組等について協議を行います。

## 記

- 開催日時 令和7年2月14日（金）13:00～14:30
- 会場 北海道開発局研修センター 1階 会議室（札幌市東区北6条東12丁目16-5）  
※対面+オンラインによる併用開催
- 議題
  - 令和6年度 タンチョウの飛来・繁殖状況について
  - 令和6年度 生息環境専門部会の取組状況について
  - 令和6年度 地域づくり専門部会の取組状況について
- その他
  - 本協議会は、会場の都合上、一般の方はWEB上での傍聴のみとさせていただきます。対面での傍聴は報道機関のみとさせていただきます。
  - 傍聴を希望される方は、2月12日（水）17:00までに下記申込みフォームにアクセスし、登録をお願いします。期日までに登録いただいたWEB傍聴を希望される方には、別途WEB会議のURLを送付いたします。

## 【申込みフォーム】

URLもしくはQRコードから申込みフォームにアクセスし、必要事項に回答ください。  
※回線容量の都合上、送付したURLは申込者限りとし、譲渡や公開等を行わないでください。  
また、映像等を録画、録音、転載、複写も行わないでください。

URL : <https://forms.office.com/r/8PnH3Dmskm>

- 会場でのカメラやビデオの撮影は、議事に入る前の冒頭のみとさせていただきます。
- 会議資料及び議事要旨は、後日札幌開発建設部のホームページに掲載いたします。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

河川計画課 課長 森田 共胤（電話番号 011-611-0329 ダイヤルイン）

流域治水対策専門官 鈴木 史郎（電話番号 011-611-0329 ダイヤルイン）

札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>

## 第2回 タンチョウと共存できる流域づくり協議会

### 委員名簿

氏名	所属等	備考
赤坂 猛	一般社団法人エゾシカ協会 理事	
五十嵐 幸雄	北海道開発局 札幌開発建設部 千歳川河川事務所長	
上野 正三	北広島市長	
齋藤 良彦	長沼町長	
篠原 朋美	北海道 空知総合振興局 保健環境部くらし・子育て担当部長	
中村 太士	北海道大学 名誉教授	会長
西野 雄一	環境省 北海道地方環境事務所 野生生物課長	
久井 貴世	北海道大学大学院 文学研究院 人文学部門 文化多様性論分野 博物館学研究室 准教授	
正国 之弘	北海道開発局 札幌開発建設部 江別河川事務所長	
正富 宏之	専修大学北海道短期大学 名誉教授	
松本 香織	北海道 石狩振興局 保健環境部くらし・子育て担当部長	
峰 隆典	北海道開発局 札幌開発建設部 次長	

※敬称略、50音順

# 石狩川流域における生態系ネットワーク形成に向けた体制について 【参考資料】

同日開催（2月14日 15時～16時30分）

## 石狩川流域生態系ネットワーク推進協議会（令和6年2月7日設立）

目的： 多様な主体の連携と協働のもと、健全な生態系ネットワークの形成に取り組み、生物生息環境を保全・再生するとともに、野生生物と地域生活・産業の両立を図り、豊かな自然資本の持続的な活用による地域振興・経済活性化を実現するための方策の検討と取組の検討を推進を目的とする。

協議事項： 石狩川流域における河川及び流域内の生物生息環境の保全・再生に関すること  
石狩川流域における生態系ネットワークを活用した地域産業の振興に関すること  
石狩川流域における生態系ネットワークを活用した環境教育・市民参加の促進に関すること  
その他、前条の目的を達成するために必要な事項

委員： 学識者、石狩川流域の自治体、関係行政機関、関係団体、企業・NPO

今回実施する会議



連携・協働



## タンチョウと共存できる流域づくり協議会（令和6年12月23日設立）

目的： 協議会は、石狩川流域におけるタンチョウの生息範囲拡大・飛来増加や繁殖といった背景を踏まえ、「石狩川流域生態系ネットワーク推進協議会」と連携・協働を図りながら、**タンチョウと地域生活・産業との共存や、タンチョウを指標とする生態系ネットワークの形成に取り組み、持続可能な地域づくり及び健全な生態系ネットワークの形成に資することを目的とする。**

委員： 学識者、自治体、関係行政機関等

シンボル種または重要な生態系ごとの推進協議会

シンボル種または重要な生態系ごとの推進協議会



### 生息環境専門部会

- タンチョウを指標とした生態系ネットワークの形成及び地域生活・産業との共存や、遊水地の利活用との共存に関して必要となる事項の協議。
- 委員：自治体、学識者、行政機関等

### 地域づくり専門部会

- タンチョウを指標とした地域振興・経済活性化の実現に向けて必要となる事項の協議。
- 委員：自治体、学識者、地域のステークホルダー等

※ 市町の実情に応じて、具体的に議論の必要性が生じた段階で設置